

チユールリップ 四季だより



オーファニデア／*T. orphanidea* (野生種)

ギリシア・トルコ原産。花色は赤色を帯びた褐色。砺波地方では4月下旬から5月上旬開花。トウルハン・バイトブ撮影

1998. 夏号
Vol.7

三の花・五の花

常磐会学園大学（平成十一年開学予定）

本部専門委員 西 良祐



▲同じ品種を植えると、プランター（容器）はユニット構成が出来る

幼稚園の先生方と毎月実習を中心に、植物の勉強をしているのですが、春のサツマイモと秋のチューリップの植え付けは欠かせません。土の中から大きな甘薯が現れるのは、大人にとっても楽しいものなのです。チューリップ花壇を作るには、多くの品種を混植すると、開花期や草丈が異なっていて、魅力が半減することが多いものです。同じ品種を集団

で植え付けるのがスッキリ仕上げるコツの一つですが、幼稚園では赤・白・黄の三つの品種を揃えると好評なようです。有名なチューリップの唱歌で「咲いた咲いたチューリ



▲プランターに7球植えたチューリップ（葉は何枚出る？）

ップの花が、並んだ並んだ赤・白・黄色」と歌い込まれていることによるものでしょう。数年前の秋のことですが、学生から「チューリップの葉は何枚付いて

いるのですか？」と聞かれてハタと困ってしまっただけです。

あわてて資料をあたってみると、どうやら三枚というのが基本的で、品種によって一〜二枚多い

ことがあるとのこと。春になって確認し安心したのですが、永いお付き合いの花なのに、観察

不十分でなんとも恥ずかしいことでありました。原因はカメラでの撮影でことを済ませてきたことによるものではないかと反省しています。もしも真面目にスケッチをしていたら、葉の出方も確り頭に入ったことでしょうし、葉の枚数も分かった筈。そこで改めてチューリップを観察してみると、三という数字が関係しているのに気付きました。まず花ですが、一重咲きの花を観察すると、花弁は六枚あるように見えます。しかし、蕾の伸び出す頃から観察していると、三枚の外花被片に包まれて伸び上がり、三枚の内花被片が発達して、蕾



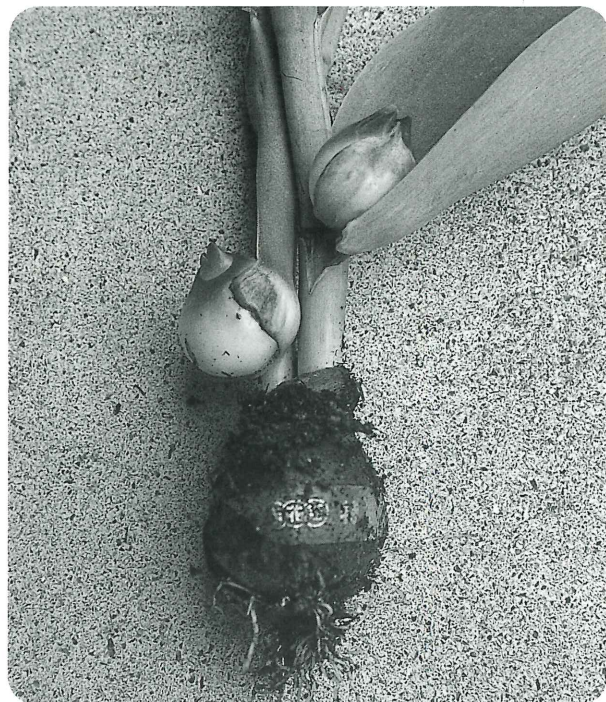
▲3枚の外花被片に包まれて伸び出す花

がほころび色づく頃になると、外花被片も緑から内花被片と同じような花色になります。オシベも三の二倍の六本並んでいます。それに時として結実することがありますが、果実の断面は三角形です。そうしたことから、学生達には「チューリップは三の花だね」と話すことにしています。



▲花後に出来た実を断面すると

学生達には観察するのに好都合なように、プランターに七球位球根を植えて、品種名や自分の名前をラベルに記入させています。ところが毎年のように「先生、ちょっと私のチューリップをみて下さい！」と飛んできます。用土の表面に丸い球根が飛び出しているのです。そんなケースでは、用土の量が少ないことが多いようです。プランターは底に水が溜まっており、排水が悪いので用土はプランターの縁より盛り上がるように入れるとよい、と注意しているのですが、あまり盛り上げるとこぼれるのが心配なのか、ついつい用土が不足気味になります。そうするとチューリップにとっては過湿になり、新しい球根は地面に飛び出してくる



▲過湿から根も傷んでおり、子球も地上に逃避している。

挙げられます。いづれもチューリップと同じように六弁の花のようにですが、構造をみると「三の花」であることが分かります。それに「三の花」は単子葉植物のことが多いそうです。ランもユリも最初に現れる葉（子葉）は



▲乾燥気味なのか子球は下へ潜り込んでいる（ドロツパー）。プランター栽培では珍しいケース。根も元気。

のでしょう。逆に用土が乾燥していると、子球が用土の深い所に潜る「ドロツパー」を生ずるらしいのですが、プランター栽培ではあまり見掛けたことはありません。最後に表題の「三の花」としてはランやユリなどが

一枚です。「五の花」としてはウメ、サクラ、スモモなどは花弁は五枚になっています。ノイバラも五枚でした。「五の花」の種子を播くと、双葉が現れます。双子葉植物なんですね。ちよつと突飛な想像ですが、私は「桃太郎」が桃から両手を広げて産まれた時の様子は、何となく双葉が広がったように思えてなりません。「桃太郎」のお婆さんが川から持つて帰ったのは果実ではなく、種子だったのでは、などと考えています。桃の仁は「桃仁」といって、婦人病の薬だったそうで、お婆さんは「桃仁」を食べたので妊娠したのではないかと！なんて考えたり…。

略歴



にしりょうすけ

昭和九年五月 徳島県板野郡松茂町に生まれる。

昭和三十三年三月 鳥取大学農学部農学専攻科修了（農学修士）

昭和三十三年四月 大阪府立園芸高校非常勤講師

昭和三十五年四月 大阪府立園芸高校教諭

昭和五十六年三月 大阪府立園芸高校退職

昭和五十六年四月 甲子園短期大学教授（環境）・「園芸」を担当

平成十年五月 甲子園短期大学退職

平成十年六月 常盤会学園大学（平成十一年開学予定）本部専門委員

現在フラワースサイエンス評論員、川崎市緑化協会理事、大阪市緑化コンクール審査委員長、NHK・朝日放送・読売テレビ等の講師ほか、各種講演、新聞雑誌への執筆等活躍中。

論文・著書に、「アトリウムのカバープランツの消長」「甲子園短期大学紀要」NO.14等、「イギリスのガーデンシテイ」「新花弁」NO.145等「草花・花壇」（日本放送出版協会）、「花を贈る事典」講談社、「文部省検定教科書『草花』共著・実教出版）、「園芸植物大事典」（共著・小学館）ほか多数。



アリー アルキメデス メモリー
(DE)



カイザースクルーン
(SE)



クリスマス マーベル
(SE)



ヨコハマ
(SE)

一重早咲き
Single Early
SE
四月上旬～中旬開花。
花は小輪が多い。草丈
は低い。花壇・鉢植えに
向く。



クリスマス ドリーム
(SE)



モンテ カルロ
(DE)

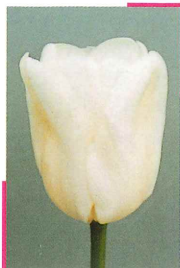


ウイレムソード
(DE)

八重早咲き
Double Early
DE
四月上旬～中旬開花。
SEの突然変異種。草丈
は低い。



パレンタイン (T)



アルビノ (T)



黄小町 (T)

チューリップ いろいろ

現在、富山県では二千品種以上のチューリップが栽培されています。この数はチューリップ遺伝資源センターに保存栽培されている品種を含めたものです。世界中を見渡すとオランダの発行する品種リストによれば約五千品種あるといわれています。それらのチューリップは咲く時期と花の形によって十五の系統に分類することが出来ます。その中で代表的なチューリップをいくつかご紹介します。



レフェーバース メモリー
(DH)



アイボリー フロラデル
(DH)



ドンキホーテ
(T)

トライアンフ群
Triumph
T
四月中旬～下旬開花。
SEとSLの交配種。多彩な花色、覆輪が多い。切り花に適する。



紫雲
(T)



チャイナ ピンク
(L)

ダーウィン
ハイブリッド群
Darwin Hybrids
DH
FとSLの交配種。花は大輪で大型の草姿。草丈は高い。



シンデレラ
(DH)



テンダー ビューティー
(DH)

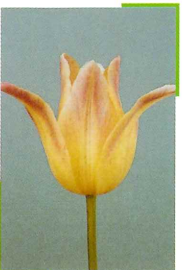


モーニング グロー
(SL)



ブルー アイマーブルー
(SL)

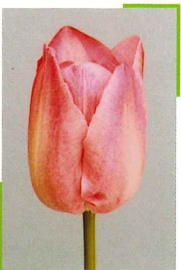
ユリ咲き
Lily-flowered
L
四月下旬～五月上旬開花。花弁が細長く尖って外側に反る。草丈は高い。



エレガント レディー
(L)



マリリン
(L)



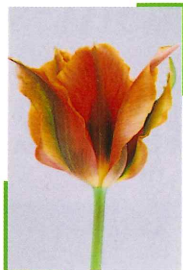
三姉妹
(SL)

一重遅咲き
Single Late
SL
四月下旬～五月上旬開花。草丈が高く草姿も良い。球根の太りが良い。切り花に適する。

五月上旬開花。花弁の中央に緑色の縦縞が入る。

群 ビリデフロラ

Viridiflora
／V



アーティスト (V)



フリンジド エレガンス (FR)

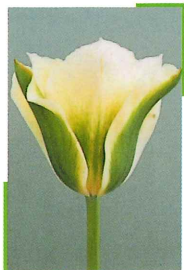


フリンジド ライラック (FR)

五月上旬開花。花弁の周辺がノコギリの歯のように細かく切れ込む。

群 フリンジ咲き

Fringed
／FR



スプリング グリーン (V)

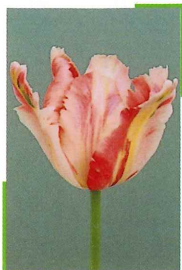


ハーミング バード (V)

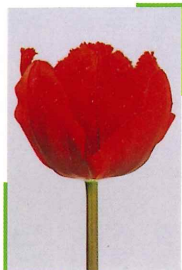
四月下旬～五月上旬開花。一重咲きで、絞りが入る変則チューリップ。現在栽培は少ない。

群 レンブラント

Rembrandt
／R



ピンク レディー (P)



アルマ (FR)



パラボール (FR)

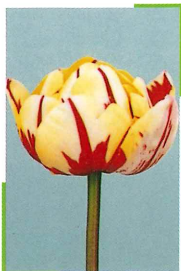
四月下旬～五月上旬開花。SLの突然変異種。草丈は高い。

群 八重遅咲き

Double Late
／DL



ミランダ (DL)



ニザ (DL)

四月下旬～五月上旬開花。花弁の周辺が深く切れ込みフリル状に波打つ。

群 パロット咲き

Parrot
／P



ブラック パロット (P)



マーガレット ヘルプスト (G)

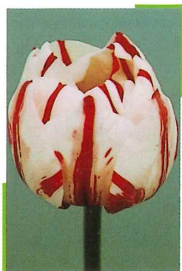


ゲーティ (K)

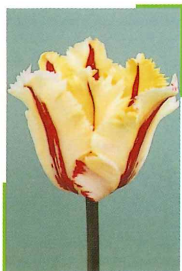
四月上旬開花。中央アジア原産。覆輪が多い。草丈は低い。

群 カウフマニアナ

Kaufmanniana
／K



カーナバル ド ニース (DL)



フレーミング パロット (P)



ペラ ビスタ (G)

四月中旬開花。中央アジア原産。花は大輪で葉に紫の斑紋がある。

群 グレイギー

Greigii
／G



ガラタ (F)



キャンデラ (F)

四月上旬～中旬開花。中央アジア原産。花は大きくカップ型。モザイク病に強い。

群 フォステリアナ

Fosteriana
／F



プラエスタンス ユニカム (S)



マキシモウィッチ (S)

四月上旬～五月上旬開花。中央アジアから地中海沿岸原産。K、F、G以外の野生種。

群 その他の野生種

Other Species
／S



タルダ (S)



トルコ共和国
十八世紀初頭オスマン・トルコ帝国時代の「チューリップ」

十二世紀頃からすでにトルコ人によつて装飾文様として用いられたといわれるチューリップ。その後、創刊号でも紹介しましたが、十六世紀から十八世紀にかけて「イスタンブール・チューリップ」と呼ばれるチューリップが栽培され、観賞用植物として、また装飾用モチーフとして大変重要なものとした。



A tulip illustration in an Ottoman book

▲オスマン王朝時代の書物に描かれたチューリップのイラスト。

トルコとチューリップ

リップ時代”と呼ばれる最盛期には、五十万球程のチューリップ球根を宮殿内の庭園に植え、フェスティバルを行ったとの史実も残っています。しかし、今日ではチューリップというトルコよりオランダを連想しがちです。そのトルコで最近、チューリップが再び脚光を浴びつつあります。

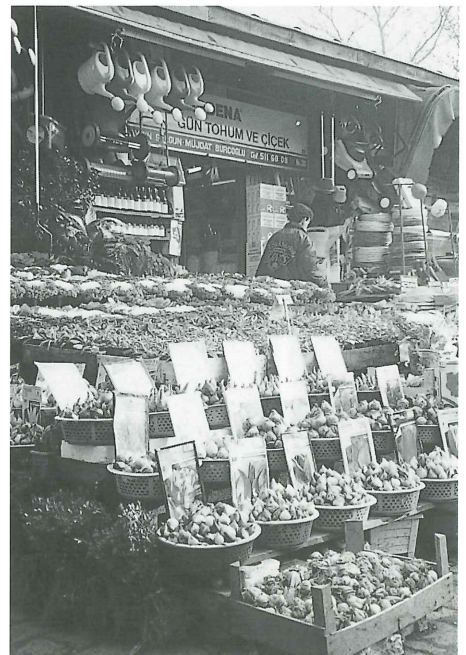
チューリップで結ばれた絆

トルコ共和国はアジア西端の小アジア半島と、ヨーロッパのバルカン半島の南東端とにまたがって位置します。国土の大部分を高山と高原が占め、チューリップの原生地の一つでもあります。

この国の北、マルマラ海に面した

ヤロバ市は、風光明媚なリゾート地で、近くには野生のチューリップも自生しています。また、花栽培が盛んなことから“花のまち”ともいわれ、平成元年から当砥波市とチューリップを通じて姉妹都市交流を行っています。

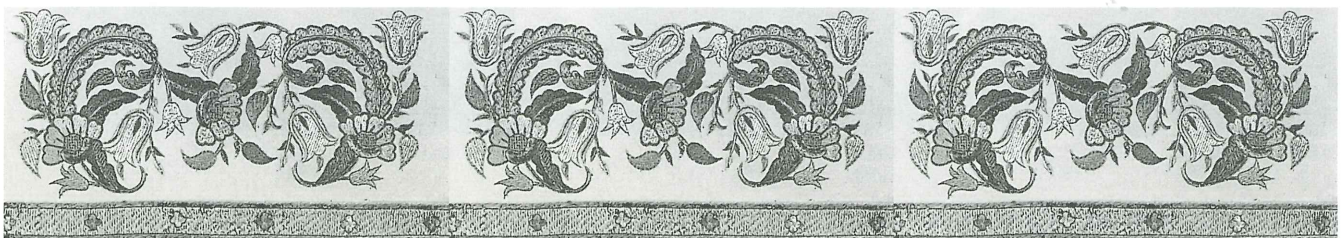
その南、トルコ有数の産業都市であるブルサ市で、今年五月一日から三日まで第一回ブルサ国際チューリップフェスティバルが開催されました。そこにはチューリップを絆として、オランダ、日本、カナダがゲスト国として参加しました。



▲イスタンブールの園芸店で売られているトルコ産チューリップ球根。



◀ヤロバ市



In the merry month of May

Bursa hosts its First International Tulip Festival

第1回ブルサ国際チューリップフェスティバル

1998年5月20日付 トルコの英字新聞「Turkish Daily News」より



五月一日から三日間、第1回ブルサ国際チューリップフェスティバルがブルサ市の球根植物公園を中心に行われました。

昨年の秋、その公園に二十五万球のチューリップ球根が広範囲にわたり植えられました。トルコにおいても暖冬であったため、期間中大部分のチューリップが盛りを過ぎていたことは残念なことでした。球根植物公園では、「チューリップの道」に沿って立てられたトルコ、カナダ、オランダ、日本の各国毎のテントを中心に様々なイベントが行われました。カナダは先住民の有名な民族ダンスを披露し、工芸品や宝石類などを紹介しました。オランダのバンド「Kleinje Pils」はポップス、ジャズ、ヴェルディからシュトラウスまであらゆる分野の音楽を演奏し、さらに、オランダの職人による木靴彫りの実演も行われました。日本のテントでは、お茶会や生け花、折り紙、伝統的な音楽などの日本文化が紹介されました。

また、砺波市からは砺波市トルコ友好交流協会の寄付により五組の

▲トルコとオランダの友好の象徴であるチューリップが、5月にイスタンブールで行われたオランダ女王の誕生日の祝賀会で手渡された。

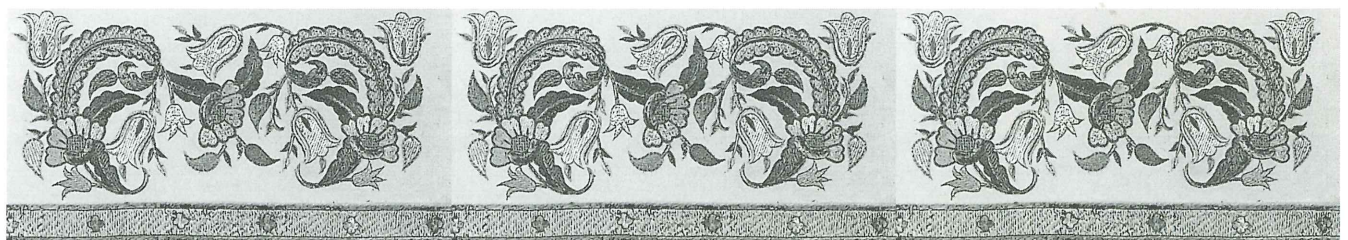
▼カナダの先住民による民族ダンス



The Canadian Nisga'a First Nation Group performing at the First Bursa International Tulip Festival.

「鯉のぼり」を提供し、フェスティバルに花を添えることができました。

このフェスティバルは、チューリップを絆として国際的な友好関係が深まり、また、文化的、芸術的な交流を通して結びつきが強まるというメッセージを伝えるものとして大きな意義をもち、毎年の開催が期待されるものであります。



チューリップ四季彩館
からのお知らせ

花がやさしく語りかける
星野富弘「花の詩画展」



富弘

風は見えぬ
だけども木に吹けば
緑の風になり
花に吹けば
花の風になる
今、私を
過ぎていった
風は
どんな風に
なつたのだろう

水彩画とペン画などの代表作、
最新作あわせて
100余点を展覧します。

期 間／8月7日(金)～16日(日)
午前9時から午後8時
＊会期中無休

場 所／チューリップ四季彩館ホール

入場料／大 人 700円
(前売り・団体 560円)税込
小・中学生 400円
(前売り・団体 320円)税込

主 催／(財)砺波市花と緑の財団

後 援／砺波市教育委員会

(財)砺波市花と緑の財団
〒九三九一―一三八一
富山県砺波市中村一〇〇一
☎ 〇七六三一―三三七七一六
FAX 〇七六三一―三三〇〇九〇

チューリップ四季彩館
TONAMI TULIP
GALLERY